

令和6年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	県土整備部 砂防課
評価対象期間	R6.4.1 ~ R7.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県さぼう遊学館	
	所在 地	海津市南濃町奥条	
指定管理者	名 称	海津市	
	構 成 員	-	
	所在 地	海津市海津町高須515	
	指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	
	指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防に関する資料を展示すること。 ・遊学館を管理すること。 ・利用者への便宜の供与に関すること。 ・利用の促進に関すること。 	

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)						
R4	5,504						
R5	9,719						
R6	9,916						
<table style="margin-top: 10px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R4</td> <td style="width: 15%;">R5</td> <td style="width: 15%;">R6</td> </tr> <tr> <td>5,504</td> <td>9,719</td> <td>9,916</td> </tr> </table>		R4	R5	R6	5,504	9,719	9,916
R4	R5	R6					
5,504	9,719	9,916					

3 令和6年度の収支状況

(単位:千円)	
収入計	14,827
利 用 料 金(利用料金なしの施設)	0
指 定 管 理 料	14,827
そ の 他	0
支 出 計	14,827
人 件 費	8,534
施設管理費	6,178
そ の 他	115
差 引	0
納 付 金	-

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・業務計画について、職員全体が把握すること。	・業務計画の理解度に関するチェックシートを作成し、職員全員が業務内容を把握・理解するようにした。
・報告書について、収支結果で前年度との違いを示したり、アンケート結果で満足度を割合(%)表示にしたりするなど、評価がしやすいように工夫すること。	・収支報告で前年度との比較を載せたり、アンケート結果をグラフでまとめたりするなど、報告書を工夫した。

様式2

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.0	・昨年度の意見(業務計画を職員全体が把握すべき等)が反映されている。
設置目的の充足状況	3.4	・実際に水を流して土砂を流す模型が好評。 ・現存する砂防堰堤を間近で見学できることが魅力なので、堰堤までの道路を整備して行きやすくしてはどうか。 ・リピートが増えるように、アンケートを活用したり体験型コンテンツを設置したりして工夫すること。
公共性の確保の状況	3.6	・適切な運営がなされている。
経営状況	3.2	・クーリングシェルターにより電気代が増額したとあるが、報告書には電力量の増加のみが示されており、電力量と電気代の関係が不明。相関を明示するように。
派生的効果	3.2	・遊学館には海津市内の小学生しか来ていないが、同市にある木曽三川輪中ミュージアム(治水についての学習施設)には県内の小学生が多く来ている。治山と治水の連携をアピールして、輪中ミュージアムからさぼう遊学館へ誘導するルートを作成すると良い。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	・前回の評価員会議に出た意見が概ね反映・改善されている。 ・現存する砂防堰堤の見学や土砂の流れを見る模型など、実際に体験できることが魅力。 ・同市にある輪中ミュージアムなどの施設と連携、新たな体験型コンテンツの設置を行うことで、来館者数の増員が期待される。 ・来館者数を増やすための取組の参考となるよう、アンケート内容の見直しが必要。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する